

ワーク・ライフ・バランス

～はじめの一步は男性の家事・育児から！～



ワーク・ライフ・バランスとは？

「仕事」は、暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものです。しかし、現実の社会には、仕事に追われ心身の疲労から健康を害しかねない、仕事と子育てや老親の介護との両立に悩むなど、仕事と生活の間で問題を抱える人が多くみられます。それを解決する取り組みが、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現です。

今回は、内閣府が発表した「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)レポート 2017」で特集している、男性の家事・育児の現状と今後重点的に取り組む課題を紹介します。

男性の家事・育児関連時間の現状

6歳未満の子どもをもつ男性の1日の家事・育児関連時間は、増加傾向にあり、2016年には83分となっています。しかし、他の先進国よりも低い水準にとどまっています。

男性の育児休業取得

男性の育児休業取得率については、2000年代前半までは1%を下回っていましたが、2016年度は3.16%と増加しています。しかし、2020年の目標値は13%となっており、低い水準で推移しています。



男性が家事・育児等に積極的に参加するために必要なこと

アンケートによると「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」が最も多く59.4%、次いで、「職場における上司や周囲の理解を進めること」「男性自身の抵抗感をなくすこと」が共に57%となっています。



今後の課題

男女が共に仕事と子育てを両立できる環境の整備は、女性が活躍できる環境整備としても、男性が子育てを積極的に行う事を推進するためにも、非常に大きな課題となっています。男性が仕事と育児を両立するためには、働き方や意識の改革を進めることが必要です。

皆さんも自らの仕事と生活の調和のために、働き方を何か一つ、今日から変えてみませんか？

問合せ：市民協働推進課 平和・男女共同係 ☎893-4411 内線 421

学び、ふれあい、感じる実践の場

めぶき★ふくふく情報

日時	8月13日(月) 18時半～21時
映画上映	18時半～(101分)
ミニ講話	20時20分～21時(40分)
講師	伊佐 美奈子さん(フラインジャーナショナル・ジャパンプロジェクト支援者)
場所	男女共同参画支援センターふくふく講堂
対象	関心のある方(市外も可)
定員	80人
申込方法	電話にて受付
託児あり	希望の方は申込時に予約してください。
申込締切	8月3日(金) (託児締切も同日)
申し込み・問い合わせ先	(平日10時～17時) 男女共同参画支援センターふくふく 宜野湾市志真志1丁目15番22号
電話	896-1616

「GIRL RISING」
私が決める、私の未来



8月は映画のミニ上映会を開催します。生まれた環境やタイミングによって女の子たちを待ち受ける高くて非情な壁。映画「Girl Rising」私が決める、私の未来」は、9カ国から9人の女の子が登場、すべて実話に基づいて制作されました。早すぎる結婚や震災、貧困、カムラリ、家事使用人、性的虐待や女子教育を阻む障壁など世界の女の子が直面する状況、そして彼女たちの持つ可能性が描かれています。映画の後は、実際に支援活動をしている方にお話を伺います。世界の女の子を取り巻く現状をまず知ることから、私たちに何ができるか一緒に考えてみませんか。

平成30年度 第4回ふくふく講座



お楽しみに！みんな来てね！